

Npo 法人たかつき市民力レッジ

令和 2 年度定期総会

日 時 令和 2 年 5 月 30 日 (土)
会 場 高槻市地域福祉会館
総 会 10:00~12:00 2 階活動室

お断りとお願い

4 月 13 日からの開校式順延後、上記のとおり総会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの更なる感染拡大により、その終息が不透明な事態となり、会員の安全と健康維持の見地から書面による審議の総会とします。以下、第 1 号からの議案を順次ご精査下さい。

議決はメール会議理事会の承認を得て〔登間佐・馬渕・村井・北村・赤座・内海・長山・島貫・平城・木本〕
メール会議みなし総会上程し各議案の承認〔役員選出のみ 5 月 31 日迄持越し〕を得た〔登間佐・馬渕・村井・北村・赤座・平城・中川・木本・島貫・内海〕

総会次第

1. 開会のことば

2. 理事長挨拶

登間佐 孝男

3. 来賓祝辞

高槻市長

濱田 剛史 様

高槻市社会福祉協議会会长

倉橋 隆男 様

4. 議長選出

5. 議長挨拶・資格審査報告

※以下の枠内のみを書面による審議とします。

6. 議 事

第 1 号議案	令和元年度 事業報告	3 頁
第 2 号議案	令和元年度 収支報告	4 頁
第 3 号議案	令和元年度 監査報告	5 頁
第 4 号議案	令和 2 年度 役員選任	6 頁
第 5 号議案	定款変更	6 頁
第 5 号議案	令和 2 年度 事業計画案	7 頁
第 6 号議案	令和 2 年度 収支計画案	8 頁

7. 議長退任の挨拶

8. 閉会のことば

以上

【第1号議案】令和元年度事業報告書

I 事業期間

2019年8月1日～2020年3月31日

II 総括

初年度は準備を重ねて、7月30日（火）高槻現代劇場市民会館201号室で設立総会を開催して活動を開始した。理事8名と監事1名の組織でスタートした。カレッジ第1期受講生」を講座名「人生100年を楽しく学ぶ科」として募集を開始した。

III 各部事業報告

1 教務部

① 講師

田淵結氏(第16代関西学院院長)を学長にお招きし、たかつき市民カレッジの知名度アップに大きな効果があった。
泊吉美追手門学院大学教授・松本清一郎関西学院大学客員研究員・松田陽一岡山大学教授・滋賀県元知事国松善治氏・小山田徹京都市立芸術大学教授・相島淑美神戸学院大学准教授他の諸先生を講師にお迎えできた。
諸官公庁から現役の講師・地元高槻の著名講師もお迎えできた。

② 部門会議

月例として講座内容・教室運営について打合せをした。

2 涉外部

高槻市内企業を訪問し、募集チラシ・たかつき市民カレッジ紹介資料を販促ツールとして販促活動を行い団体会員5件の入会をみた。

3 広報部

① 涉外部と提携し全会員が一体となり募集チラシを市内の企業・公民館・コミュニティ・老人福祉センター・会員縁故関係等へ予告2,000枚・増刷3,000枚を配布した。

配付日：9/5・10/11・12/9・1/14

② J.comテレビで11月7日17時から15分間の生放送枠（ド・ローカル）で登間佐理事長インタビューを受け受講呼びかけをした。

③ HP開設 10月20日

4 事務局

① 設立準備委員会を令和元年6月21日高槻市生涯学習センターで開催し市長寿介護課・高槻社協・ONCC理事長を迎えて登間佐・馬渕・島貫・村井が出席し開設準備を開始した。

② 6月26日に登間佐・島貫で高槻市長寿介護課・高槻市教育委員会・高槻市社会福祉協議会へ設立に向けてのご挨拶をした。
上記団体への後援依頼申請届を8月27に提出し後日承認を受けた。

③ 7月30日に設立臨時総会を開催し各議案が承認された。

総会後、緊急で案件を協議するため三役会を設けた。

開催日 7/22・8/23・1/14

④ NPO法人設立認証申請届を8月16日に提出し10月25日に受理され登記も

⑤ 理事会を原則毎月最終水曜日の午後開催した

開催日 11/26・12/25・1/29・2/16 令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症の為、集会禁止・公的機関利用中止があり適宜メール会議を開催した。

【第2号議案】令和元年度収支報告書

2019年10月25日～2020年3月31日

単位：円

科 目	金 額
【経常収支の部】	
1 経常収益	
1. 受取り会費	86,000
2. 受取り助成金等	0
経常収益計	86,000
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 旅費交通費	0
(2) 印刷製本費	23,070
(3) 通信運搬費	0
(4) 消耗品費	3,816
(5) 広報費	10,000
(6) 雑費	2,700
事業費計	39,586
2. 管理費	
(1) 旅費交通費	6,380
(2) 印刷製本費	2,140
(3) 通信運搬費	21,019
(4) 消耗品費	12,070
(5) 会場費	5,990
(6) 賃借料	0
管理費計	47,599
経常費用計	
当期正味財産増減額	87,185
前期繰越正味財産額	△1,185
次期繰越正味財産額	0
	△1,185

【第 6 号議案】令和元年度監査報告書

監 査 報 告 書

2020 年 5 月 10 日

NPO 法人 たかつき市民カレッジ

理事長 登間佐 孝男殿

監事 島貫 清司



私は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、NPO 法人 たかつき市民カレッジの 2019 年度（設立初年度 2019 年 8 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで）の業務監査及び会計監査を行いました。

理事の業務執行に関する監査に当たっては、理事会に出席し必要と認める場合には質問しました。また、財産の状況に関する監査に当たっては、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財務諸表の注記及び財産目録）と帳票や証拠書類等との照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、理事の業務執行は法令、定款及び事業計画に基づき適正に執行され、不正の行為または法令・定款に違反する重大な事実はないことが認められました。

また、法人の財産の状況は NPO 法人会計基準に準拠して、財務諸表等に適正に表示されているものと認められました。

以上の通りご報告します。

【第4号議案】定款変更の件（案）

定款内容を変更します。

1. 第12条(1)「理事8人以上10人以内」を
「理事5人以上15人以内」に変更
2. 第24条3項「総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも会日の5日前までに通知しなければならない」を
「総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面若くは電磁的方法をもって、少なくとも会日の5日前までに通知しなければならない」に追記変更
3. 第19条1項「この法人に、事務局長その他の職員を置く」を
「この法人に、事務局長、学長その他職員を置く。事務局長、学長は副 理事長がこれに当たる。」に追記変更

【第5号議案】令和2年度役員選任の件（案）

役職名	氏名
理事	登間佐 孝男
理事	馬渕 晴彦
理事	村井 正和
理事	北村 正信
理事	赤座 芳枝
理事	長山 正剛
理事	平城 昌彦
理事	中川 修一
理事	木本 貢
理事	
監事	杉本 孝三

【第6号議案】令和2年度事業計画書（案）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

事業の実施方針

「人生100年時代を楽しく過ごし、そして学ぼう！！」をスローガンとして、たかつきをもつと知り、学び、そして身体と心の健康を保つ事を提案するものである。

I 教務部

- ① カリキュラムを作成し、講座を開講する

【内 容】 40講座／年

午前の講義は、高槻市の特長を出したアカデミックな内容の講座。

午後の講座は、楽しく学ぶことを狙いとしたフェスティバルな内容の講座

【対 象 者】 受講生

【実施場所】 高槻市地域福祉会館等公共施設

【実施日時】 令和2年4月～令和3年3月

- ② 夏季特別講座を行う

【内 容】 3回／1講座

講座内容候補の内から選定する

【対 象 者】 希望者（有料）

【実施場所】 クロスパル高槻

【実施日時】 令和2年8月

- ③ 講座におけるアドバイザーを決定し、配置を行う。

【内 容】 AM・PMにおいて進行係・受付係を各1名選定し、配置を行う。

【実施時期】 令和2年4月～令和3年3月

- ④ 定期講座に関し、記録・アンケート集計を行う

【内 容】 各講座の内容

【実施日時】 令和2年4月～令和3年3月

- ⑤ 令和3年度のカリキュラム編成を行う

II 涉外部

高槻に住むする受講生と会員が楽しい勉学の場として市民カレッジを利用でき、結果的に高槻の発展に寄与できるような組織作りを進めたい。

講義の場所を固定化できるよう、市内の使用されていない物件をあらゆる手段で物色する。

III 広報部

講義開始後、受講生の特性を生かして活動をされるが、HP分野に堪能な人を見出し授業風景・受講生の人となりをスマートに画像化して、意識の共有化を図りたい。

IV 事務局

会員数が少なく業務の兼任が多いので、増員して組織の活性化を図りたい。

業務のマニュアル化を急ぎ共通の目的「「人氏100年を楽しく学ぶ」」を各員の協力を得て実体験したい。

以上

【第 6 号議案】令和 2 年度収支計画書（案）

2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

単位：円

I 経常収益

受講料収入	900,000	15,000×60 名
夏期講座	80,000	2,000×40 名
会費収入	110,000	3,000×15 名（正会員） 1,000×15 名（賛助会員） 10,000×5 件（団体会員）
寄付金・助成金	50,000	
« 経常収益合計 »	<u>1,140,000</u>	

II 経常費用

【事業費】

諸謝金	450,000	講師謝礼金
旅費交通費	150,000	講座スタッフ等
会場費	100,000	
印刷製本費	20,000	募集要項、レジュメ印刷
消耗品費	20,000	
« 事業費合計 »	<u>740,000</u>	

【管理費】

旅費交通費	60,000	
印刷製本費	20,000	
通信運搬費	20,000	切手、ハガキ等
消耗品費	20,000	
保険料	50,000	
雜費	10,000	
« 管理費合計 »	<u>180,000</u>	

« 経常費用合計 » 920,000

当期経常増減額 220,000

初年度正味繰越財産額 △1,185

次期繰越正味財産額 218,815

特定非営利活動法人たかつき市民カレッジ定期総会のみなし決議に係る議事録

1 総会の決議があったものとみなされた事項の内容

- (1) 令和元年度の事業報告及び活動決算について
- (2) 令和 5 年度の事業計画及び活動予算について

2 提案者の氏名又は名称

登間佐 孝男

3 総会の決議があったものとみなされた日

令和 2 年 5 月 15 日

4 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

村井正和

令和元年度の事業報告及び活動決算並びに令和 5 年度の事業計画及び活動予算を決議する件について、同意の可否の意思表示を求めたところ、全社員（22名）から書面（又は電磁的記録）によりこれに同意する旨の意思表示がなされたため、特定非営利活動促進法第 14 条の 9（及び定款第 27 条第 2 項）の規定により、総会の決議があったとみなされたので、これを証するため、登間佐 孝男（提案者の氏名）及び議事録作成者がこれに署名押印（記名押印）する。

令和 2 年 5 月 15 日

提案者 登間佐 孝男 印

議事録作成者 村井 正和 印